



R5年度の研究について

研究推進担当

1. 学校教育目標

みんながそれぞれの個性と感性を磨く中で
なりたい自分となれる自分を拡大し
みらいの共生社会を担う力を育む

2. めざす子ども像

自他相互にエンパワーし、ちがったままお互いのもつよさを生かしあって、
新しいものや価値を生み出す子ども

3. 研究主題

多様性尊重・共生を基盤とした問題解決学習の推進
—共生と協働の社会における新しい価値の創造をめざして—

4. 研究の視点

視点1：多様性尊重・共生の社会をめざす学習活動

(重点課題)

- ・教科等横断的な学習活動
- ・さまざまな「ちがい」を有する人やモノとの出会いを生かした学習活動
- ・「ちがい」を活かした問題解決学習

視点2：児童の学びの自立を促す授業改善の工夫

(重点課題)

- ・学ぶ意欲を高める教材開発や問題提示
- ・多様な学習形態や指導方法の工夫
- ・自己評価や相互評価の工夫
- ・あらゆる場所での日本語指導
- ・自分の考えや思いを表現するための手立て
- ・言語活動の充実